

平成 29（2018）年さけます来遊状況（第 1 報：8/31 現在）

1 カラフトマス来遊状況

国立研究開発法人水産研究・教育機構
北海道区水産研究所 さけます生産技術部

- 来遊数は 108 万尾 [前年同期：18%、平年*1 同期：20%]
- 8 月末までの来遊数は、平成以降（1989 年以降）で最も少ない。

*1：平年とは、平成元（1989）～平成 28（2016）年の平均値

（北海道）

8 月 31 日現在、北海道のカラフトマス来遊数は 108 万尾 [前年同期：18%、平年同期：20%] となっています。

カラフトマスの来遊数は隔年変動することが多く、北海道では平成 16（2004）年以降は奇数年が豊漁、偶数年が不漁というパターンが続いていました。その後、平成 23（2011）年以降は豊漁不漁のパターンが不明瞭となり、来遊数は低迷していましたが、昨年、平成 28（2016）年は増加し、890 万尾の来遊となりました。

本年 8 月末時点の来遊数は、平成以降（1989 年以降）で最も少なく、平成 26（2014）年に近い水準となっています（表 1 および図 1）。

表 1. カラフトマス来遊数(北海道)

単位:万尾

来遊年	8/31現在	最終	来遊年	8/31現在	最終
2004(H16)	477	587	2011(H23)	494	553
2005(H17)	814	918	2012(H24)	168	221
2006(H18)	278	559	2013(H25)	268	325
2007(H19)	1,335	1,491	2014(H26)	119	158
2008(H20)	552	704	2015(H27)	189	210
2009(H21)	954	1,111	2016(H28)	594	890
2010(H22)	554	731	2017(H29)	108	-
			平年	548	833

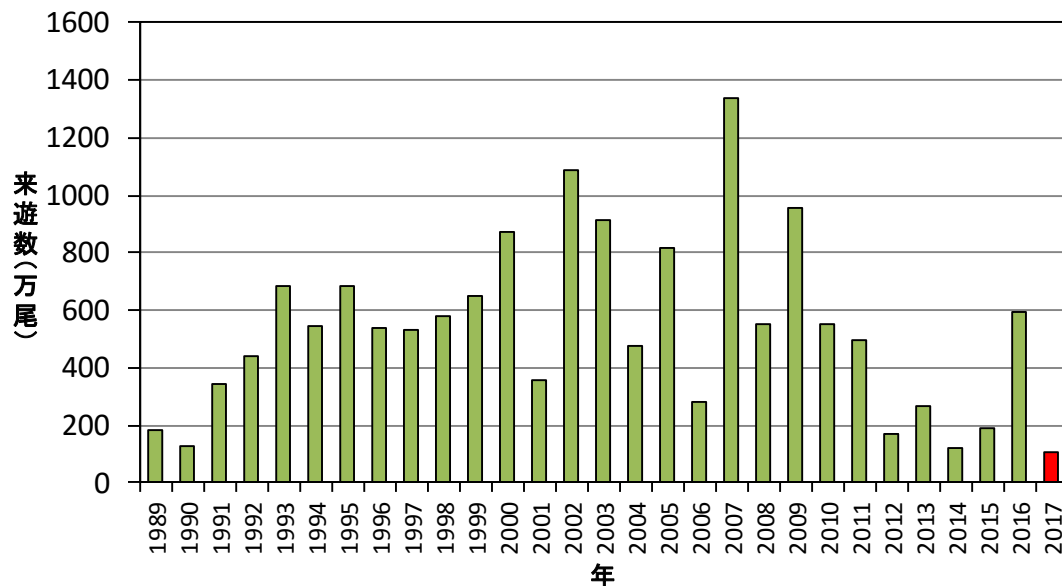


図 1. 7 月 1 日～8 月 31 日までのカラフトマス来遊数（累計値）。2017 年は速報値。

地域別にみると、日本海側(オホーツク海区及び日本海区)では97万尾[前年同期:18%]、太平洋側(根室～えりも以西海区)では11万尾[前年同期:22%]と、両地域ともに前年を大きく下回っています。

カラフトマスの河川捕獲数は、8月末時点で9万尾[前年同期:64%、平年同期:40%]となり、平成24、26、27(2012、2014、2015)年に近い水準となっています(表2)。また、昨年の太平洋側は相次ぐ台風による河川増水の影響もあり、8月までの捕獲はありませんでしたが、本年は8月末の時点で5千尾の捕獲がありました。

表2. カラフトマス河川捕獲数(北海道) 単位:万尾

来遊年	8/31現在	最終	来遊年	8/31現在	最終
2004(H16)	18	65	2011(H23)	31	59
2005(H17)	40	89	2012(H24)	8	26
2006(H18)	9	94	2013(H25)	17	48
2007(H19)	57	144	2014(H26)	6	26
2008(H20)	27	92	2015(H27)	11	24
2009(H21)	56	131	2016(H28)	14	76
2010(H22)	20	87	2017(H29)	9	-
			平年	22	87